

言葉の務め

= 言葉の効力 =

1. 言葉の効力(箴言16章)

ことばを備えるのは主(1節); 語るのは父の霊(マタイ10:20)
人の評価と神の評価(2節) 神は霊を見ている(ルカ9:54 欄外注)
主にゆだね、主の一步一步の備えを歩む(3,9節)
王の唇の力(10節) 魔力・神の宣告(oracle): 神の言葉の代弁(1ペテロ2:9)
正しい/まっすぐな言葉を語る(13節); とりなしの必要(14節)
王の顔の輝きはいのちを与え、彼の好意は春の雨をもたらす雲(15節) 主のみ顔を求める(詩篇27:8; 68:9-10)
霊を守る(18-19節; ルカ9:54 欄外注)
目覚めている/み言葉に目を留める人は恵を得る; 主により頼む(20節)
心に知恵を得、唇を甘くする(21節) 塩で味付けられた言葉(マルコ9:50; コロサイ4:6)
親切な言葉は蜜のしたたり、魂に甘く、骨を癒す(24節)
ねじれ者は争いを起こし、陰口は友を去らせる(28節)

暗証聖句: 箴言16章

- 16:1 人は心に計画を持つ。主はその舌に答えを下さる。
16:2 人は自分の行ないがごとく純粋だと思ふ。しかし主は人の霊(原語)の値うちをはかられる。
16:3 あなたのしようとすることを主にゆだねよ。そうすれば、あなたの計画はゆるがない。
16:9 人は心に自分の道を思い巡らす。しかし、その人の歩みを確かなものにするのは主である。
16:10 王のくちびるには神の宣告がある。さばくときに、その口に誤りがない。
16:13 正しいことばは王たちの喜び。まっすぐに語る者は愛される。
16:15 王の顔の光にはいのちがある。彼のいつくしみは後の雨をもたらす雲のようだ。
16:17 直ぐな者の大路は悪から離れている。自分のいのちを守る者は自分の道を監視する。
16:18 高ぶりは破滅に先立ち、心の高慢は倒れに先立つ。
16:20 みことばに心を留める者は幸いを見つける。主に拠り頼む者は幸いである。
16:21 心に知恵のある者は悟りのある者となえられ、その快いことばは理解を増し加える。
16:23 知恵のある者の心はその口をさとし、そのことばに理解を増し加える。
16:24 親切なことばは蜂蜜、たましいに甘く、骨を健やかにする。